

No. 70

2008

6月1日発行

# 萩の郷

発行者  
下市田区  
発行責任者  
林 稔  
印刷  
下市田・キタバヤシ印刷



〔いつまでも、いつまでも、そしていつまでも〕

桜前線が全国ニュースで大きな話題になるほど日本人は桜が好きだ。そして今年も見事に南小学校の桜が咲いた。南小学校のお花見給食は昭和三十七年から続く恒例行事とのこと。陽気もよく、小学生と一緒に桜の下で食べる弁当は格別に美味い。いつまでも続く風景でありたい。

先ごろ発表された市区町村別平均寿命では、当町は女性が八八・五歳で全国三位の長寿である。子供から高齢者まで女性が元気な町であると言えめたいことである。なお男性は八〇・〇歳である。後期高齢者などと言わず、いつまでも元気で生活できる町でありたい。

今年も、萩山神社の春の例祭に浦安の舞が奉納され、里では芸能保存会による獅子舞が行われた。(五ページ)  
舞姫の意気のぴったりと合いし時  
六つの鈴のきらりと光る

吉川 正晃

荒ぶれる獅子曳く稚児に花吹雪  
舞いてわき立つ萩山の郷

松島 修三

いつまでも郷土の心豊かな伝統でありたい。

## 区の情勢について

区長 林 稔

稔

わり、黒沢川  
下流の河川改  
修工事も進行  
しています。

ひとときを過ごしました。  
今後については社協の方  
針で、区に一同が会するの  
ではなく、六つの自治会ご  
とに、より身近でまとまっ  
たコミュニティ事業として  
行うこととなり、今年が最  
後となります。

区報が70号を迎えました。  
昭和五十九年創刊より下市  
田の歴史や文化、時の移り  
を綴って二十四年。公民館  
支館では秋の文化祭に向け  
て「写真で残そう萩の里」  
の企画が始まりました。又、  
春の祭典では萩山神社、郷  
土芸能保存会とも関係者、  
区民の皆様のご協力とご声  
援で盛大に行うことが出来  
ましたことに心から御礼を  
申し上げます。

◎四月十三日、町と下市田  
区代表者で地区計画による  
道路・河川等の改良、維持  
に関する現地調査が行われ、  
計画三十五ヶ所を巡視しま  
した。要望に沿った施行を  
望みます。

それに先立ち氏子総代、  
林務委員も加わり、巡礼沢  
の里山森林整備計画の下見  
も行いました。

◎工事関係では三月中旬一  
五三号線Aコープ前から北  
への歩道工事が完成、積善  
会館進入路も開通し、安全  
性・利便性とも高まりまし  
た。

◎町制五十周年記念植樹で  
下市田区の六  
自治会は松岡  
城址公園に、  
松源寺・愛護  
会のご理解を  
得て六本のエ  
ノキを植樹し  
ました。

将来、松岡  
城址にあって  
高森町を代表  
する名木とな  
ることを確信  
します。

◎三月五日、  
第十九回「萩  
の里ふれあい  
広場」が開催  
され、招待者  
や園児など三  
百余名が手づ  
くりの楽しい

下市田河原農免道路終末  
処理場周辺も拡幅舗装が終



## 平成19年度 下市田区一般会計決算報告書

(自平成19年4月1日～至平成20年3月31日)

決算収入額 37,995,594円 決算支出額 32,291,854円 差引残高 5,703,740円

## 【収入の部】

| 科 目          | 予 算 額      | 決 算 額      | 増 減       |
|--------------|------------|------------|-----------|
| 1. 区 費       | 15,000,000 | 15,669,800 | 669,800   |
| 2. 繰 入 金     | 550,000    | 1,411,930  | 861,930   |
| 3. 町 支 出 金   | 4,500,000  | 5,114,491  | 614,491   |
| 4. 財 産 収 入   | 1,600,000  | 1,521,638  | △ 78,362  |
| 5. 地 元 負 担 金 | 200,000    | 367,070    | 167,070   |
| 6. 消 防 義 務 金 | 2,100,000  | 2,150,000  | 50,000    |
| 7. 諸 収 入 金   | 1,500,000  | 4,727,377  | 3,227,377 |
| 8. 前 期 繰 越 金 | 4,700,000  | 7,033,288  | 2,333,288 |
| 収 入 合 計      | 30,150,000 | 37,995,594 | 7,845,594 |

## 【支出の部】

△印減 (単位 円)

| 科 目          | 予 算 額      | 決 算 額      | 増 減         |
|--------------|------------|------------|-------------|
| 1. 総 務 費     | 12,020,000 | 11,997,086 | △ 22,914    |
| 2. 環 境 衛 生 費 | 1,050,000  | 857,000    | △ 193,000   |
| 3. 林 務 費     | 900,000    | 555,920    | △ 344,080   |
| 4. 土 木 費     | 4,800,000  | 2,925,201  | △ 1,874,799 |
| 5. 水 利 費     | 4,060,000  | 1,894,485  | △ 2,165,515 |
| 6. 防 災 費     | 2,600,000  | 2,644,710  | 44,710      |
| 7. 公 民 館 費   | 3,000,000  | 3,000,000  | 0           |
| 8. 予 備 費     | 1,720,000  | 8,417,452  | 6,697,452   |
| 支 出 合 計      | 30,150,000 | 32,291,854 | 2,141,854   |

## 平成19年度 高森町公民館下市田支館決算報告書

(自平成19年4月1日～至平成20年3月31日)

決算収入額 3,924,800円 決算支出額 3,265,737円 差引残高 659,063円

## 【収入の部】

| 科 目     | 予 算 額     | 決 算 額     | 増 減    |
|---------|-----------|-----------|--------|
| 繰 越 金   | 535,000   | 535,631   | 631    |
| 繰 入 金   | 3,000,000 | 3,000,000 | 0      |
| 補 助 金   | 370,000   | 369,600   | △ 400  |
| 雑 収 入   | 1,000     | 19,569    | 18,569 |
| 収 入 合 計 | 3,906,000 | 3,924,800 | 18,800 |

## 【支出の部】

△印減 (単位 円)

| 科 目     | 予 算 額     | 決 算 額     | 増 減       |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 総 務 費   | 2,100,000 | 1,840,213 | △ 259,787 |
| 事 業 費   | 1,700,000 | 1,392,485 | △ 307,515 |
| 広 報 費   | 20,000    | 6,639     | △ 13,361  |
| 予 備 費   | 86,000    | 26,400    | △ 59,600  |
| 支 出 合 計 | 3,906,000 | 3,265,737 | △ 640,263 |

平成十九年度決算の  
監査委員所見

下平民也

四月十八日に林区長以下、下市田区三役、松岡支館長以下公民館三役、豊総代長他萩山神社三役立会のもと、湯沢操一監査委員、片桐猛監査委員、三名にて平成十九年度の監査を実施致しました。

いずれの会計も現金出納簿、領収書、預金通帳、関係書類など適正に処理されており、各会計さんの御苦労が良く理解出来ました。

下市田区会計に関しては町の財政事情もあり土木費、水利費が予算に対して大きく落ちこんでいます。道路の補修など、区独自で出来ないかと考えます。又、区費の徴収に關しては会計さんの尽力により増えており結構なことだと思います。

公民館の会計については限られた予算の中で沢山の事業をされており、役員皆様に改めて感謝致します。

萩山神社につきましては念願の提灯も出来上がり総代の皆様大変御苦勞様でした。

以上、簡単ですが所見とします。

平成20年度 高森町公民館下市田支館  
歳入歳出予算書

(自平成20年4月1日～至平成21年3月31日)

平成20年3月16日可決

【歳入の部】

【歳出の部】

(単位 千円)

| 科 目 | 本年度予算額 | 科 目 | 本年度予算額 |
|-----|--------|-----|--------|
| 繰越金 | 727    | 総務費 | 2,200  |
| 繰入金 | 3,000  | 事業費 | 1,820  |
| 補助金 | 370    | 広報費 | 20     |
| 雑収入 | 1      | 予備費 | 58     |
| 合 計 | 4,098  | 合 計 | 4,098  |

平成20年度 下市田区一般会計  
歳入歳出予算書

(自平成20年4月1日～至平成21年3月31日)

平成20年3月16日可決

【歳入の部】

【歳出の部】

(単位 千円)

| 科 目        | 本年度予算額 | 科 目        | 本年度予算額 |
|------------|--------|------------|--------|
| 1. 区 費     | 15,700 | 1. 総 務 費   | 12,020 |
| 2. 繰 入 金   | 1,000  | 2. 環境衛生費   | 1,050  |
| 3. 町支出金    | 4,350  | 3. 林 務 費   | 900    |
| 4. 財産収入    | 1,500  | 4. 土 木 費   | 4,800  |
| 5. 地元負担金   | 350    | 5. 水 利 費   | 4,060  |
| 6. 消防義務金   | 2,150  | 6. 防 災 費   | 2,600  |
| 7. 諸 収 入 金 | 1,500  | 7. 公 民 館 費 | 3,000  |
| 8. 前期繰越金   | 4,680  | 8. 予 備 費   | 2,800  |
| 合 計        | 31,230 | 合 計        | 31,230 |

平成20年度 高森町公民館下市田支館事業計画

平成20年度 高森町公民館下市田各分館事業計画

| 月日(曜)                | 事 業 名              | 内 容                                                     | 区      | 月日(曜)                            | 事 業 名                                              | 内 容                                                                       |                                                                                 |
|----------------------|--------------------|---------------------------------------------------------|--------|----------------------------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 6月1日                 | *区報・館報「萩の郷」70号発行   | ・年3回発行                                                  | 1<br>区 | 5月31日(土)<br>7月19日(土)<br>9月14日(日) | *子供ふれあいウォーキング<br>*ふれあい広場夏祭り<br>(積善会館にて)<br>*1区芸能祭  | ・区内巡り、積善会館で昼食。<br>・夜店、ゲーム、踊り、子供花火等。                                       |                                                                                 |
| 6月7日(土)              | *地元出身町議会議員との懇談会    | ・テーマを決めそれに対する考えを聞く<br>・町議からの活動報告<br>・区民からの質問、要望<br>・懇親会 |        | 11月30日(日)                        | *ベタンク大会(高森ドーム)                                     | ・福祉センター大ホールにて、常会、踊りの皆さん方に多数参加してもらい、1区の親睦を深める。<br>・常会対抗<br>賞品等出して賑やかに開催する。 |                                                                                 |
| 7月26日(土)             | *萩の里祭り             | ・盆踊り<br>・子供花火大会<br>・演奏、演技(保育園児)<br>・お楽しみコーナー            |        | 2<br>区                           | 6月1日(日)<br>7月12日(土)<br>10月12日(日)<br>21年<br>1月1日(木) | *ベタンク大会<br>*納涼祭(下二会館)<br>*下2ふれあい運動会<br>*元旦マレットゴルフ大会                       | ・常会対抗で行う。<br>・区民全員で楽しい夜を過ごす。<br>・町の運動会が無い年に、区民全員で運動会を楽しむ。<br>・新年会前にマレットゴルフを楽しむ。 |
| 10月18日(土)<br>～19日(日) | *文化祭り<br>萩の里ふれあい広場 | ・作品展示<br>・親子マレットゴルフ大会<br>・講演会<br>・舞台発表                  | 3<br>区 |                                  | 6月22日(日)<br>10月12日(日)                              | *多世代交流軽スポーツの集い<br>(区民会館・区民広場)<br>*ふれあい運動会<br>(南小グランド<br>雨天の場合南小体育館)       | ・高寿会、育成会、小中学生<br>グランドゴルフ、ダーツ、輪投げなど<br>・常会対抗                                     |
| 11月1日                | *区報・館報「萩の郷」71号発行   |                                                         |        |                                  | 4<br>区                                             | 8月3日(日)<br>10月5日(日)<br>21年<br>1月1日(木)<br>2月1日(日)                          | *夏季スポーツ大会(町民グランド)<br>*ふれあいの広場(区民会館)<br>*元旦マラソン(四区生活センター)<br>*冬季スポーツ大会(高森ドーム)    |
| 11月15日(土)<br>～16日(日) | *町ふるさと祭り<br>テント村出店 | ・おしるこ無料サービス<br>(2,400食予定)                               |        | 5<br>区                           |                                                    | 6月28日(土)<br>～29日(日)<br>9月14日(日)                                           | *敬老会・文化祭り・ふれあい広場<br>(下五会館)<br>*下5スポーツ大会(高森ドーム)                                  |
| 21年<br>2月1日          | *区報・館報「萩の郷」72号発行   |                                                         | 6<br>区 |                                  |                                                    | 5月18日(日)<br>8月3日(日)<br>18日(月)<br>12月23日(火)<br>21年<br>1月11日(日)             | *グランドゴルフ大会<br>*納涼祭、盆踊り<br>*夏祭り<br>*しめ縄作り<br>*どんど焼き                              |
| 3月28日(土)<br>～29日(日)  | *萩山神社春祭り夕祭<br>〃 本祭 | ・囃子屋台の短冊依頼、飾りつけ<br>・囃子屋台引き子供へ法被貸与、おやつ配布<br>・写真、ビデオ撮影    |        |                                  |                                                    |                                                                           |                                                                                 |
| ～10月18日              | *写真で残す萩の里          | ・地元の歴史的財産、景観的財産を写真で残す。                                  |        |                                  |                                                    |                                                                           |                                                                                 |

# 地元出身町議会議員の 活動報告

## 一区 久保田昌幸

四月にガソリン価格が下がって喜んでいたら、五月には前の価格以上に値上がりしてしまいがっかりです。原油の高騰によって、灯油、軽油等石油製品をはじめとして物価全体の上昇が起きることは困りますが、唯一地球温暖化防止のためには、工夫次第でチャンスにできるかも知れません。高森の資源として、里山の立木を薪として利用、竹藪を燃料として利用する研究も楽しみです。遊休農地へナタネを作っ

てナタネ油を搾り、トラクターの燃料にしようと、一昨年よりナタネを作り、油を搾りはじめました。ナタネ油の九〇%以上が遺伝子組換えなので否遺伝子組換えの油がほしい、との話があり、当面食用油として利用した後の廃食油から、バイオディーゼル燃料を作り、トラクターに使用する研究を始めようと思います。興味のある方は一緒に。

## 三区 上沼眞守

まず、70号萩の郷発行にあたり、この様な機会を与えて頂き感謝申し上げます。さて、下市田地区出身である熊谷町政となりましてから、三度目の予算もスタートしました。私も議員が厳しいチェックをする中で健全財政を貫こうとする熊谷町政の姿勢は高く評価するものの、一方で福祉施策事業等の削減や、地区計画見直しと称しての大幅な予算削減など実質町民生活に痛みを強いる政策に違和感を感じる事も実態です。特に開設以来その運営問題で紛糾しなかった事の無いラセンター問題に関して町長は一向に先の見えない弁

明に終始し、又今年度も多額の血税を費やす結果となっていました。事には、以後の熊谷町政運営に對し厳しく苦言申し上げている訳で、身の丈にあった町政運営が成される上でも、区民皆様のご指導ご支援を賜りたいと思います。

## 六区 宮外正彦

町政は国からの交付金・補助金の削減により、厳しい財政運営を余儀なくされております。議員活動としては、町外に視察をして見聞を広めております。昨年は上越市の市民プラザを視察しました。その中で親子の木工場がありました。当町でも充分可能であると思う。今年は飯田市千代にある南信バイオマス工場を視察しました。地球環境にやさしいペレットスプの導入については、今後費用面でクリアできれば可能であります。又、町民の要望にこたえていく必要があります。かわせみの家とその南側の土地を町有地にするべく要望し実現しました。その他土手の改修、防犯灯の設置、困り事の相談もあり対処致しました。県道のガードレール

の修繕依頼があり、県知事直下の部局に要望し実現しました。紙面の都合上言葉足らずですが、今後共視野を広げてまいります。

## 四区 小島福夫

下市田区民の皆様には日頃大変御世話様になっております。私は産業建設委員会に所属しておりますので、蘭センターについて、新潟地震の震央であった川口町の視察についての報告をいたします。

蘭センターの三本柱として蘭分野での世界的権威者の唐沢先生、次に希少価値の原種、三点目に景観の良さですが、九月末には寄贈された原種が沖繩へ移行し唐沢先生も共に行かれる。その後は町として指定管理者の公募を募り、決定の場合でも一般会計からの持出しは現予算額位は必要と思われる。方向は廃園に向っています。二点目の視察について、昨春秋、新潟地震の被災地である川口町を視察研修しました。発生時より三日間は情報が錯綜してその間は自分達で生命維持を図らねばならないとの事でした。以上緊急対策の問題提起をいたしました。

## 委員会活動報告

水利委員長 上沼

清

日頃、区民の皆様方には河川・水源・水路等水利事業に伴ない、色々とご協力頂きまして厚く御礼申し上げます。

水利委員長の任期は、二年一期で前半が終り後半の任期に入りましたが、今後とも区民の皆様には、大変お世話になることと思いが、宜しくお願い致します。

三月には四ヶ所の堤の手草焼きを実施しました。四月二十九日に町内一斉井ざらいが行われ、

宅が増え、工事に伴ない近隣の住民の方々にもいろいろと理解をいただく事もあると思いますが、宜しくお願い致します。又、最近目立つのが上段での住宅増加で、雨水の排水の為排水路・用水路への流水が多くなり、降雨時になると下流では(下段)水位が増して水路の大きさ等に問題が出て、今後の課題になりつつあります。今後も水利委員の活動に区民の皆様の理解と御協力をお願い致します。

区民の皆様方の協力により井ざらい作業が終了いたしました。次に大きな作業として、七月に堤四ヶ所の土手草刈を予定しています。つきましては今回の草刈にご協力いただく区民の方は三区・四区・五区の皆様に応援をいただく事になります。宜しくお願い致します。ここ数年新築住





その机の香り漂う会場で、まず恒例の下市田保育園の皆さんによる歌や踊りや拳玉を見て楽しみました。この間に、例年では裏方でこ

## 萩の里ふれあい広場

実行委員長 北林 倫子

春の日差しが一段と濃くなってきた三月五日、百十名の参加をいただき、下市田地区萩の里ふれあい広場が開催されました。

午後にはフラダンスや演劇を見たり、おやつや大福をいただいたり、みんなでアコーディオン伴奏に合わせながら歌ったりしました。ご近所でも家族の中にもふれあいの機会が減ってきているこのごろですが、参加者にとって、ふれあいのひとときを楽しんでいただけたならば、幸いだったと考えております。

ところで、この催しは社協が町からの委託事業として開催されるものですが、社協の方針により、この四月から町内二十一地区での開催となりました。次回からは、どうぞお近くの会場の方へお運び願いたいと思います。最後に、この会にご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

## 地域の紹介

### 二区の現況

二区自治会長 大沢 操

二区は比較的小さな地区で、世帯数も百四十戸余りと、ここ数年ほとんど変わっておりません。高齢者の方々が対象にして「あさぎりサロン」も毎月開催されます。お助けマンの方々の大変な努力により、会費はお茶菓子代百円のみで、保健師さんの健康講話、指導等、又ハーモニカの演奏、手品、歌等、多彩な演芸で、毎回大勢の参加者で楽しい交流会となっています。

近年、高齢者も多くなり六十五歳以上の方が占める割合は三〇パーセントとなっており、元気に働いていらっしゃる方が多いのは、うれしい限りです。昔から、まとまりの良い地区ですが、なお一層親睦

と融和をはかる為に、自治会の行事として、七月に納涼祭、十月にふれあい運動会を計画しております。その他、ペタンク大会、元旦のマレットゴルフ大会等も開催しております。高齢者の方々が対象にして「あさぎりサロン」も毎月開催されます。お助けマンの方々の大変な努力により、会費はお茶菓子代百円のみで、保健師さんの健康講話、指導等、又ハーモニカの演奏、手品、歌等、多彩な演芸で、毎回大勢の参加者で楽しい交流会となっています。



地域のまとまりと、信頼関係に努めて参りたいと思っております。

## 萩の郷春祭り

獅子曳きの皆さん



梅王 池内佑騎くん(1区)  
松王 江口遥平くん(4区)  
桜丸 上原諒くん(2区)



浦安の舞姫の皆さん

大島涼子さん(6区)  
小川夏生さん(5区)  
橋都千里さん(4区)  
中ともみさん(3区)  
塩沢灯里さん(2区)  
森谷麻衣さん(1区)

# 随想

## 私の三つの運動

### 一区 新井 ますみ

一つ目は結婚して間もな 達も減る一方で、町の連合く始めた民謡踊りで、四十 会も解散してしまつた。衣年近く続いている。近所の 装や動作は地味だが、昔か

仲間もだんだん少なくなつたが、一区は多い方で、町で民謡を続けてい

るグループは数える程しかなく、歌謡舞踊的な踊りが

多くなり、その人達に誘われて始めて

## 下市田のみなさん

### こんにちは

#### 六区出身 上沼 博

(茨城県取手市在住)

気持ち落ち着かず座席から立ち上がり、出口の大きいガラ

スの前に立って

高卒後、四年振りに、兄 左方を見ると、天竜の白の結婚式に出席するために ぼい河原に「赤茶」色の太

郷里の出砂原へ向つた。 横断しているのが見えた。

新宿駅からの夜行列車の 良く見ると、明神橋だった。

旅で疲れ、つい座したまま 私は、その鉄骨の明神橋 聞いたと思つて目を開くと 風雪にも困難にも負けない 朝もやの中に白っぽい河原 頑張れ!! と励ましてくれ

が見えた。天竜だ、伊那谷 ているように感じたのです。

市田で下車し、改札口で



聞きなれた伊那の言葉を 着いたと思ひました。 私にとつて、出砂原は 「なつかしく暖かい心 のふるさと」です。

義弟

ら歌い継がれている 民謡を踊るといふ事 は一味ちがった良さ がある。

二つ目は四年程前 から始めた健康体操

である。(パッショ

ンと言っている)友

達に誘われて始めて

みたら、又これは民謡とち

がつてとても楽しい。三十

代から七十歳近い人まで皆

年の事など忘れて、演歌な

どの曲に合わせて約一時間

## 思いのまま

### 三区 杉田 洋一

り、家長はこれを機会に隠居し

た」と……隠居

います。孫も今六人、今年

日頃、平々凡々と暮らして居る私に、原稿を依頼さ

れても、歴史ある「秋の郷」

に載せる原稿なんて、書け

ないくせに受けてしまいま

した。思いのままに書いて

みたいと思ひます。

「我輩は丑年である」モ一

六十歳。来年は、還暦に成

ります。還暦ってなんだろ

う。こんな機会に考えて

みようと思ひました。《六十年で干支がひ

とまわりして、ふたたび生

まれた年の干支にかえるこ

と》《生まれた年の干支と

同一の干支の年に再び巡り

合うことで、祝う風習があ

れやれと言うところでござ

います。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

て行きたいと

思ひます。

「大黒柱」で

す、稼がなけ

ればなりませ

ん。隠居して

いる場合では

ありません。

元気に頑張っ

## むらさき色のふじ

小五 野神栞奈(六区)

私の家の横には、ふじだ  
ながあります。五月ぐら  
いにむらさき色の花が咲きま  
す。今年は、昨年より花が  
長くてたれていて、とても  
きれいです。小さいころは  
ふじの木に登ったり、ぶら  
さがたりしていました。  
でも今は、ぶらがたり  
していません。もう何年も  
たっているの、おれそう  
で少しこわいです。でもふ

じの木は、毎  
年きれいなむ  
らさき色の花  
をたくさん咲かせています。  
私は、「何年もたつのに毎  
年花を咲かせていて、すご  
いなあ。」と思います。  
ふじの花はだいた  
い一ヶ月半から二ヶ  
月ぐらゐで咲くそうです。  
知ってみると長いと思うけ  
ど、見ていると早いような  
気がします。ちっぺしもう  
のは、早いと思うけど、き  
れいな花です。だから、こ



でもうれし  
らさき色で  
おいがか  
おいがし  
こわいこ  
じの花の

## 野球生活から得た事

中三 蜂谷健太(二区)

僕は、小学校三年の時、  
友達に誘われて、少年野球  
を始めた。そして、四年間  
野球を続けていろんなこと  
を経験した。

始めた頃は、ねらった位  
置にボールを投げられなかつ  
たり、投げてきたボールを  
うまくキャッチ出来なかつ  
たりで、野球が好きになれ  
なかった。でも練習を続け

ていく内に投  
球も正確に出  
ていく内に投  
球も正確に出  
ていく内に投  
球も正確に出

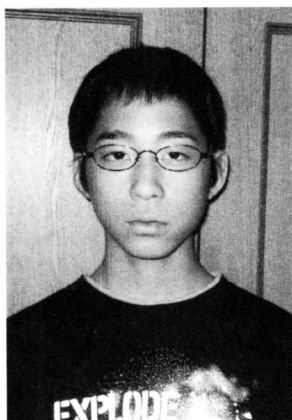
たの対戦だった。やがてき  
との対戦だった。やがてき  
との対戦だった。やがてき  
との対戦だった。やがてき

れからも花が咲くように大  
事にしたいです。そのため  
にも、ふじの木をいためな  
いようにしたり、ゴミが捨  
ててあったら拾ったりした  
いです。

## わたしの作文



## ぼくの作文



機会もあり、その度  
毎に練習も厳しくなっ  
てきた。  
やがてやってきた  
六年生最後の試合。  
一回戦目は勝ち二回  
戦目は今までに勝つ  
たことのないチーム

間は大切にするという事、  
最後に協力し合う事の大切  
さを学んだ。野球生活から  
学んだ事をこれからの生活  
に生かしていきたい。

## グループ紹介

下市田かな書道会

五区 橋本光子

えていた  
た基本を基  
何とか創作

この会は諏訪  
市の藤澤麦草先  
生が主宰してお  
られる南日書道  
会に所属し、毎  
月資格認定の為  
の作品の送付と  
定例会を行っています。  
現在の会員は僅か三名で  
直接ご指導下さる先生もな  
く、挫折しそうなこと  
もありますが、お互いに励  
まし合いながら、かつて教

『のし袋にとこの字  
が書けたら。』と軽い気持  
ちで入れていただいたので  
すが、北林只人先生の『書  
道は習字ではない。きれ  
いに洗った硯に清水を注ぎ  
静かに墨を磨る。その間に  
呼吸を整え集中力を養い  
ながら筆を執る。筆に含め  
た墨は生きていて墨の量も濃  
淡も一体となって書く人の  
人格を通して作品が出来上  
がる。書に対する教養と書  
写の基本があって初めて書  
道となりえる。基本が出来  
たらただ精進あるのみ。』  
との熱意により常に厳しく  
ご指導いただきました。

錬成の合間には書に関す  
る勉強はもちろん、一般教  
養となるお話もお聞きでき  
本当に有り難かったです。  
これから練習した証とな  
る作品の制作と更なる資  
格の向上をめざし、先生と  
先輩の皆様が立派に築いて  
くださった尊い会を何とか  
存続して参りたいです。



第48回日書展

一般部審査員 藤澤麦草

海の冬やさ暗の(堂)たきの国北

## 一区 唐沢哲男

前69号で先輩方が、全体的なことを書いておられるので、私は家の付近の被害の様子を中心に書きます。

## 防災特集

災害は忘れた頃に  
三六災害の思い出

## 三区 原 昭夫

六月に入るとあの頃が脳裏から離れない。三六災、あの惨状、私も水防団の一員(二十代後半)として努めた。若干の思い出を記してみたい。

伊那谷を襲った梅雨前線豪雨は数日のうちに五八〇

は二十七日で終日豪雨に見舞われ、全町で被害が発生した。

唐沢洞も土石流が発生し道も川となり、家の北側の川も本流となり、中庭まで土砂が入り床下にも土砂がたまる。当時二頭乳牛を飼っており牛床も水に浸かる。夕方危険となり、北沢富夫さんと隣の寺沢さん宅へ移動させ、家族も家財道具を持参し避難。自分はカッパを着たまま納屋で仮眠。数時間おきに我が家へ見に行ってくる。

羽根坂線上の山を小学校

mmを超え未曾有の大災害になった。六月二十七日雨足が強くなり町内各所で崩落が始まる。追分・牛牧の山津波、中小河川は増水決壊。又二百五十年の歴史を誇り「絶対大丈夫」と信じていた惣兵衛堤防も、多くの関係者の懸命な水防も空しく決壊。日に三二〇mmの降雨は天災の一言に尽きる。私は以後「絶対」と言う言葉は慎んでいる。

十一名の尊い命、家屋・耕地の流失、鉄道の寸断、交通も途絶。電灯も消え一時は暗黒の町と化したのも事実。

校庭よりの大量の水が流れ下り、V字形に深くえぐれ下の農地へ大量の土砂が堆積した。現在は橋が架かっている。

水防団員として出勤しなければならず、家のことだけしておれず各所へ行く。二十八日は小雨の時もあったが、降りは強く家の片付けは思うように出来ない。天竜川は二十七日から惣兵衛堤防の決壊が始まり、水防団、区民総出で必死の作業で防ぐも、二十九日に作業を断念。夜になるころ決壊。下市田河原の美田に



間々沢の氾濫で埋没した竜西線

大量に泥水が流れ込む。我が家も四日間寺沢さんに泊まり、片付けをした。



南小下の災害地

にじむ努力、郷土愛、相互扶助の精神であり、頭が下る。

以来四十有余年が経ち時には低気圧、台風の来襲による降雨量六〇〇mmを超す豪雨にも耐えられる堤防等も、すべて先人の経験と努力の賜であること言をまたない「転禍為福」この言葉を末永く大事にしたい。

地球温暖化の影響がこの処気象がおかしい。又いつ発震してもおかしくない「東海沖地震」に備えるため、町内中小の河川も大分疲れている、一刻も早く総点検を愚言したい。

## 図書購入を

## 一時中止させて頂きます

毎年、五万円の範囲内で約三十冊の図書を購入し、区民会館のロビーに常設展示して、貸し出しを行ってきましたが、時代の流れか近年は読書離れがすすみ、また展示場所が手狭になった事を考慮した結果、十九年度を最後にしばらく様子を見る事になりました。貸し出しは従来通り行って参りますので変わらずご利用下さい。

## 新刊図書紹介

- ・飯田線200キロ・一台のクルマがあれば人生を変えるのに充分だ・家食バラダイス・老化判定&アンチエイジング・ミシュランガイド東京2008・女性の品格・信州検定参考問題集
- ・沈まぬ夕陽・あじさい日記・求めない・最高の人生を引き寄せる法・可能性の扉を開く七つの鍵・六十歳からの仕事ガイド「前職活用型」から「手に職型」まで
- ・百職種・リユールおじさん・シャロロックホームズメアリ女王の個人秘書殺人事件・十四歳・猫のあしあと・数学する遺伝子・だから

## 利用方法

- 一、来館した折にいつでも借りられる。
- 二、図書貸出簿ノートに記入するだけ。
- 三、貸出期間は一ヶ月

## 編集後記

昭和五十九年一月一日発行の初刊から二十四年の歳月を経て今号で実に70号、節目の記念号をお届けします。途中、平成十二年に区民の皆さんにアンケートも実施し、以後そのご意見を参考にして現在まで編集されてきております。諸先輩の皆さんの続けられたご努力に敬意を表します。今後とも末永く愛される紙面作りに努めて参ります。

「グループ紹介」は今号にて終了とさせて頂いたばかりです。

楽しい江戸の算額  
・夢をかなえるゾウ・トラウマ返し